
【JAPIC】ウィークリー・レポート【第21号】'10/02/10 発行

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

【今回のトピック】**◆ 第15回 日本創生委員会を開催**

2月4日（木）、東京會館にて、第15回日本創生委員会（寺島実郎委員長）を開催し、民間、学識者、国家公務員など160名にご参加いただきました。

冒頭、三村明夫JAPIC会長より、「昨年末、政府の成長戦略の骨子が発表され、今後、それらに魂を入れる必要がある。日本創生委員会やJAPICとして、具体的なプロジェクトの提案をしていただきたい」とのご挨拶の後、森林再生事業化研究会の米田雅子主査（慶応義塾大学教授）より、3月に公表する「『次世代林業システム（案）』の提言」についてご報告いただきました。

また、ゲストスピーカーとして、前原誠司国土交通大臣をお招きし、「国土交通行政の成長戦略」をテーマにご講演いただきました。その中で、同省成長戦略会議の検討状況を説明、財政に頼らない成長戦略を強調し、PFIやPPPなど民間資金やノウハウを活用しながら、具体的なプロジェクトを進める方針を示されました。

その後、日本の経済成長戦略について、日本企業の海外展開や、技術者・科学者の人材育成の視点からの問題提起、および活発な意見交換が行われました。

翌日、同会委員に対し、「我が国の成長戦略」についてのアンケートをお送りしましたところ、続々とご意見が寄せられています。

◆ 森林再生事業化研究会 木材供給検討会、木材利用・流通検討会を開催

森林再生事業化研究会（主査 米田雅子慶応義塾大学教授）は、2月12日（金）開催予定の第6回森林再生事業化研究会に向けて、最終提言に盛り込むべく内容を木材供給検討会（1月27日開催）及び木材利用・流通検討会（1月28日開催）で議論を行いました。

木材供給検討会では「需要に応じた木材の安定供給体制の確立」と「路網整備や林業機械の導入による新たな基盤整備」など、木材利用・流通検討会では「国産材自給率50%」及び「木材100%利用」を目標に実現に向けての提案を盛り込む予定です。

以上